

発行日 2005年8月10日

1：化学品及び会社情報

製品名 Cellufine Formyl

安全データシート番号 CPS-F-0011M

安全データシートの供給者の詳細

JNC株式会社

〒100-8105 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル9階

TEL: 03-3243-6150

FAX: 03-3243-6219

緊急連絡電話番号 ライフケミカル推進室 03-3243-6150

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

液体クロマトグラフィー用充填剤

使用上の制限

推奨用途以外には使用しないでください。

2：危険有害性の要約**GHS分類**

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 2A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 2（血液、呼吸器系）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315- 皮膚刺激

H319- 強い眼刺激

H371- 臓器の障害のおそれ：血液、呼吸器系

注意書き**安全対策（予防策）**

- 取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。
- 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を使用すること。

応急措置（対応策）

- 気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 汚染された衣類を全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 汚染された衣類を全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

- 施錠して保管すること。

廃棄

- 内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

他の危険有害性

- 該当しない

3：組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別		混合物		
化学名	重量%	化審法官報公示整理番号	安衛法官報公示整理番号	CAS番号
Cellufine Formyl	3	情報なし	情報なし	1613183-00-8
水	95	情報なし	情報なし	7732-18-5
酢酸	1	(2)-688	(2)-688	64-19-7
塩化ナトリウム	1	(1)-236	7-(3)-1053	7647-14-5
酢酸ナトリウム	0.1	(2)-692	既存物質	127-09-3
2,2'-Dithiobis-(Pyridine-N-Oxide)	0.01	(5)-755	(5)-755	3696-28-4

4：応急措置

一般的なアドバイス 吸入した場合	治療を行う医師にこの安全性データシートを示すこと。 空気の新鮮な場所に移すこと。ばく露又はばく露の懸念のある場合：医師の診断／手当てを受けること。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てを受けること。
皮膚に付着した場合 眼に入った場合	直ちに石けんと多量の水で洗うこと。症状が生じた場合は、医師に連絡すること。 直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。洗っている間は眼を大きく広げたままにすること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てを受けること。受傷部をこすらないこと。
飲み込んだ場合 最も重要な急性および遅発症状 応急処置を行う者の保護 医師に対する特別な注意事項	口を水でよくすすぐこと。症状が出た場合には医師の手当てを受けること。 灼熱感。 皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。個人用保護衣を着用すること(項目8を参照)。 症状に応じて治療すること。

5：火災時の措置

適切な消火剤 使ってはならない消火剤 特有の危険有害性 消火を行う者のための特別な保護	水。二酸化炭素(CO2)。粉末消火剤。泡消火剤。 高圧水で漏出物を散乱させないこと。 情報なし 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。
--	---

6：漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 保護具及び緊急時措置 環境に対する注意事項	漏出物に触れたりその上を歩いたりしないこと。保護手袋／保護衣及び保護眼鏡／保護面を着用すること。 8項で推奨されている個人用保護具を着用すること。 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。海洋、河川に大量に流すと白濁する。
封じ込め方法 浄化方法 二次災害の予防 その他の情報：	安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。 回収して適切に表示された容器に移すこと。 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。 7項及び8項に記載されている保護措置を参照すること。

7：取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項 一般的な衛生注意事項	変質防止のため凍結および乾燥に注意する。 適切な手袋および眼/顔面保護具を着用する。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。
保管 安全な保管条件	密閉容器に入れて遮光する。2~8℃の温度で保管すること。0℃以下の保管禁止。強酸化性物質等反応性の高い物質から離して保管すること。

8：ばく露防止及び保護措置

技術的対策 シャワー
洗眼場
換気システム

許容濃度

化学名	日本産業衛生学会	労働安全衛生法 作業環境評価基準-管理濃度	ACGIH TLV
酢酸	TWA:10 ppm, TWA:25 mg/m ³	-	STEL:15 ppm, TWA:10 ppm

生物学的職業性ばく露限界値 該当しない

環境ばく露防止 情報なし

保護具

呼吸用保護具 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。

手の保護具 適切な手袋を着用する。不浸透性手袋。

眼/顔の保護具 薬液飛沫が生じる可能性がある場合には、サイドシールド付きの安全眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用する。長袖の衣類。

9：物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

特性	値	備考 ○ 方法
外観	白色～灰白色スラリー	
物理的状态	液体	
色	無色	
臭い	酢酸臭	
臭いのしきい値	情報なし	
pH	3	
融点/凝固点	データなし	
沸点/沸点範囲	データなし	
引火点	データなし	
蒸発速度	データなし	
燃焼性(固体、気体)	データなし	
燃焼又は爆発の上限/下限		
燃焼上限:	データなし	
燃焼下限:	データなし	
蒸気圧	データなし	
蒸気密度	データなし	
相対密度	データなし	
水への溶解度	水に可溶	
溶解度	データなし	
分配係数(n-オクタノール/水)	データなし	
自然発火温度	データなし	
分解温度	データなし	
動粘性率	データなし	
動的粘度	データなし	
その他の情報:		
爆発性	情報なし	
酸化特性	情報なし	

10：安定性及び反応性

安定性 通常の条件下で安定。

危険有害性反応危険性 通常の貯蔵及び使用条件下では有害な反応は起こらない。

混触危険物質 強酸。強塩基。強酸化剤。

危険有害な分解生成物 燃焼により二酸化炭素、窒素酸化物が発生する。不完全燃焼した場合は一酸化炭素が発生する。

11：有害性情報

急性毒性

毒性情報-製品情報

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている

ATEmix(経皮) 95,850.00 mg/kg
 ATEmix(吸入-粉じん/ミスト) 1,140.00 mg/l

化学名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
水	> 90 mL/kg (Rat)	-	-
酢酸	= 3310mg/kg (Rat)	= 1060mg/kg (Rabbit)	= 11.4mg/L (Rat) 4h
塩化ナトリウム	= 3g/kg (Rat)	> 10g/kg (Rabbit)	> 42g/m ³ (Rat) 1h
酢酸ナトリウム	= 3530mg/kg (Rat)	> 10g/kg (Rabbit)	> 30g/m ³ (Rat) 1h

最も重要な急性および遅発症状 発赤 眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。皮膚を刺激する。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。眼を刺激する。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 情報なし
生殖細胞変異原性 情報なし
発がん性 情報なし
生殖毒性 情報なし
特定標的臓器毒性-単回ばく露 国または地域で採用され、安全データシートが準拠している世界調和システム(GHS)の分類基準に基づき、この製品は急性のばく露に起因して全身標的臓器毒性を引き起こすと判定されている。(STOT SE)。臓器の障害のおそれ。血液。呼吸器系。
特定標的臓器毒性-反復ばく露 情報なし
吸引性呼吸器有害性 情報なし

12：環境影響情報

生態毒性

未知の危険有害物質の濃度 混合物の3.01 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

化学名	藻類/水生植物	魚類	甲殻類
酢酸	-	LC50:=75mg/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50:=79mg/L (96h, Pimephales promelas)	EC50:=47mg/L (24h, Daphnia magna) EC50:=65mg/L (48h, Daphnia magna)
塩化ナトリウム	-	LC50:4747-7824mg/L (96h, Oncorhynchus mykiss) LC50:5560-6080mg/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50:6020-7070mg/L (96h Pimephales promelas) LC50:6420-6700mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50:=12946mg/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50:=7050mg/L (96h Pimephales promelas)	EC50:340.7-469.2mg/L (48h, Daphnia magna) EC50:=1000mg/L (48h, Daphnia magna)
酢酸ナトリウム	-	LC50:=5000mg/L (24h, Lepomis macrochirus)	EC50:>1000mg/L (48h, Daphnia magna)

残留性・分解性 情報なし

生体蓄積性 この製品のデータはない。

成分情報

化学名	分配係数
酢酸	-0.31

他の有害影響 情報なし

13：廃棄上の注意

残留物/未使用製品の廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。
汚染容器及び包装 国、都道府県及び現地の規制に従って廃棄すること。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14：輸送上の注意

国際海上危険物規程 (IMDG) 規制対象外
 陸上輸送規則 (ADR) 規制対象外
 航空輸送規則 (IATA) 規制対象外

15 : 適用法令

国内規制

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR) 該当しない

労働安全衛生法

危険物 引火性物質

表示対象物質 労働安全衛生法施行令別表第9 (労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生法規則第33条関係)

化学名	区分	Ordinance Number	含有率 %
酢酸	表示対象物質	176	<10

通知対象物質 労働安全衛生法施行令別表第9 (労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

化学名	区分	Ordinance Number	含有率 %
酢酸	通知対象物質	176	<10

毒物及び劇物取締法 該当しない

消防法 引火性液体、第4類、第2石油類、水溶性液体、危険等級 III、2000リットル

船舶安全法 腐食性-危険物船舶運送及び貯蔵規則第3節および別表第1

航空法 腐食性物質-航空法及び航空法施行規則第194条及び別表第1

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律および施行令、別表第1の3 ; 区分Z

港則法 腐食性 (危険物) - 港則法第21条の2および施行規則第12条ならびに昭和54年運輸省告示第547号附属書

大気汚染防止法 大気汚染防止法第2条、第4段落で定める揮発性有機化合物

国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

16 : その他の情報

改訂日 2019年10月1日

免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2014およびJIS Z 7253:2012の要件に準拠しています。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。